

議事

○ 地域学校協働活動

- ・モデル校の実践結果
- ・人材
(統括コーディネーターや地域人材の発掘・確保)
- ・地域の声を聞く(実情を把握する)
- ・社会教育施設のあり方(必要な機能、活用方法等)

○ 社会教育、生涯学習

- ・コロナ禍、コロナ収束後(新しい生活様式に沿った)のあり方
- ・活動場所の提供(スポーツ活動や不登校等も含む)

○ リカレント教育

○ 各委員の専門(興味関心)分野等の調査・研究

○ 提出した提言についての懇談(フィードバック)

○ 社会教育委員のあり方

進め方

○ モデレーション(調整)

- ・提言内容の実現性等についてフィードバックの機会を設ける

○ 調査・発表(共有)

- ・必要に応じて、行政のサポートにより研修会や視察を行う
- ・関係部署等からの聞き取りを行う

○ 課題抽出

- ・モデル校の実践結果から地域の実情や特性を把握し、推進方法等について考える基礎を固める

○ ディスカッション

